

2025年10月14日

各 位

会社名 株式会社イオレ

代表者名 代表取締役社長兼CEO 瀧野 諭吾

(コード:2334、東証グロース)

問合わせ先 取締役CFO 貞方 渉

(TEL. 050 - 5799 - 9400)

株式会社UPBONDとの業務提携に関するお知らせ

当社は、2025年10月13日付で、個人主権型ログイン/認証基盤「Login3.0」およびライフログ活用型AIエージェント「Login3.0 with AI Agent」等を提供する株式会社UPBOND(本社:東京都渋谷区、代表取締役:水岡駿、以下「UPBOND」)との間で、暗号資産金融事業における開発パートナーとしての業務提携契約(以下「本業務提携」)を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

当社は、2025年8月14日に公表した中期経営計画において暗号資産金融事業を中核に位置づけ、暗号資産トレジャリー(自社による取得・保有による財務基盤強化と経済規模拡大)と暗号資産レンディング(市場から一定金利をもって暗号資産を調達するデットファイナンスでの財務強化)の2つの戦略的資金調達を推進し、さらに、保有する暗号資産を運用することによって、暗号資産の値上がりによる資産価値の上昇だけでなく、運用収益の獲得も行います。将来的な暗号資産のマスアダプションを見据え、ユーザー接点とレンディング等のサービスをシームレスに結ぶ、次世代の金融プラットフォーム

「Neo Crypto Bank構想」の具現化を段階的に進めます。

本業務提携は、UPBONDの代表取締役含む所属メンバーが当社の事業開発プロジェクトに継続的に参画する形の参画型(チームイン)により、同社のブロックチェーン技術・DID/認証・ID基盤とAI活用や情報セキュリティ運用の知見を取り入れ、当社の暗号資産サービスやプロダクト開発機能と技術組成力を強化し、「Neo Crypto Bank構想」における具体的なサービス等のリリースを加速する目的となります。両社の技術連携により、個人主権型の認証基盤とステーブルコインによる決済・資産管理を統合した、新しいWeb3金融エコシステムの実現を目指してまいります。

2. 本業務提携の内容

当社とUPBONDは、本業務提携で以下の領域において協業を推進いたします。UPBONDは、大手金融機関との協業や大手企業へのWeb3開発における実績が豊富であり、本協業では、UPBONDが有するブロックチェーンおよび分散ID技術の知見を活かし、技術目線からの事業開発・サービスコンセプト設計を共同で推進します。両社は、Web3時代の金融UXを共創するための実装・検証を行ってまいります。

(1)事業開発体制への参画

UPBOND代表取締役の水岡駿氏(以下水岡氏)は当社の事業開発体制にテックリード(Tech Lead)として参画し、プロダクトの技術方針・設計レビュー等に関与します。水岡氏は、シリアルアントレプレナー兼エンジニアとしてブロックチェーン事業を展開する企業のCTO(最高技術責任者)兼投資家やテック系スタートアップで複数の事業を手掛けた経験と実績等を有しております。同氏の参画型(チームイン)による事業開発体制に加わることで、「Neo Crypto Bank構想」の具現化の加速が期待されます。

(2) 暗号資産サービスやプロダクト開発に係る開発リソース強化

UPBOND所属のブロックチェーンエンジニアが当社開発エンジニアと連携し、暗号資産サービスやプロダクトの初期設計策定や設計レビュー等における実装支援の協業・推進をします。

(3)プロダクト連携の検討領域

UPBONDはWeb3型AIエージェントサービスを手掛けており、特にインバウンド顧客に対し、事前チェックインやAI多言語チャット、飲食店・レジャー等の予約サービス連携など、旅前から旅後までのシームレスな旅行体験を提供しております。本サービスは既に複数の大手百貨店、大手小売、デベロッパ、エンタメ企業などに導入されており、数多くの旅行者と企業の評価を得ております。

当社が推進する(ステーブルコインを活用した)次世代金融構想において、UPBONDの分散ID(DID)・ウォ

レット技術を中核コンポーネントとして連携し、金融・認証・IDの接続を通じた新しい価値創出を目指します。 また、中期的にはUPBONDが提供を予定している新規事業においてイオレの暗号資産金融プラットフォーム を連携することで両社で新たな顧客価値を創造していくことも検討してまいります。

UPBOND代表取締役 水岡 駿氏のコメント:

「このたび、暗号資産金融事業チームに参画できることを大変光栄に思います。

これまでWeb3・NFT・デジタルウォレット領域で培ってきた知見を生かし、暗号資産の社会実装を支える「安全で直感的に使える仕組み」の構築に貢献してまいります。暗号資産は、個人のデータ主権や価値の在り方を再定義する可能性を持つ一方で、制度面やユーザーリテラシーなどの課題も多く存在します。こうした課題に真摯に向き合いながら、技術的革新と社会的信頼の両立を目指し、誰もが安心して利用できる次世代の金融プラットフォームづくりに尽力していきます。」

3. 本業務提携の相手先の概要

0. 个未切近肠切旧于几切帆安				
(1)	名称	株式会社UPBOND		
(2)	所在地	東京都渋谷区神宮前6-31-15 マンション31 8F		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 水岡 駿		
(4)	事業内容	● 個人主権型IDサービス「Login3.0」提供 ● Walletサービス「UPBOND Wallet」開発・提供		
(5)	資本金	359百万円		
(6)	設立年月日	2019年11月28日		
(7)	大株主及び持株比率	相手方の意向により非開示とさせていただきます。		
	上場会社と当該会社と の間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
(8)		取引関係	該当事項はありません。	
		関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	

※大株主及び持株比率、業績については、先方希望により非開示とさせていただきます。

4 日程

· 日 作			
(1)契約締結日	2025年10月13日		

5. 今後の見通し

本業務提携は、中長期的に当社の事業成長および企業価値向上に寄与するものと考えております。なお、今期業績に与える影響については現在精査中であり、重要な影響が判明した場合には速やかに開示いたします。

以 上